

第1回

学ビバ!!! FUKUOKA

2021福岡市大会



日時／令和3年10月23日(土) 13:30開会  
会場／アクロス福岡イベントホール  
福岡市中央区天神1-1-1

主催／三P協連絡協議会  
[福岡県PTA連合会・(一社)北九州市PTA協議会・福岡市PTA協議会]

主管／福岡市PTA協議会

後援／福岡県教育委員会・北九州市教育委員会・福岡市教育委員会

# 第1回 「学ビバ！！FUKUOKA」2021福岡市大会 ～PTAとしての学び場～

## 1 目的

福岡県内に組織する福岡県PTA連合会、(一社)北九州市PTA協議会、福岡市PTA協議会は、保護者の学びと子どもの健全育成をより向上させていくことを目指し、「福岡県はひとつ」という理念のもと、三P協の組織的なエネルギーを集中し、コロナ禍の日々を生き抜く家庭教育の未来像をみんなで力を合わせて創り出していくことを目的とする。

## 2 主催及び主管等

主催 三P協連絡協議会  
【福岡県PTA連合会・(一社)北九州市PTA協議会・福岡市PTA協議会】  
主管 福岡市PTA協議会  
後援 福岡県教育委員会、北九州市教育委員会、福岡市教育委員会

## 3 日時、会場、参加者

日時 令和3年10月23日(土) 13:30開会 15:45閉会

会場 アクロス福岡イベントホール 福岡市中央区天神1-1-1 ☎092-725-9113

### 参加者・方式・アンケート

○三P協(福岡県PTA連合会・(一社)北九州市PTA協議会・福岡市PTA協議会)に所属する福岡県内の小・中・特別支援学校のPTA会員

○ハイブリット方式

・現地参加者：最大収容人数の半数以下：400名

ライブ配信 福岡市PTA協議会ホームページのバナーより特設ページへお入りください。

【福岡市PTA協議会ホームページ】

QRコード



URL

<https://www.fukuokacity-pta.jp/>

## 4 新型コロナウイルス感染症防止対策について

- ① 人と人との距離の確保するため座席を指定しています。
- ② 必ず「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」をお願いします。
- ③ 参加者等の連絡先を把握するための連絡票に「氏名、所属、連絡先」を記入して、所定の箱に入れてください。
- ④ お子様の同伴はご遠慮ください。



## 5 日程

(全体進行：福岡市PTA協議会副会長 坂元 ゆかり)

受付(入室開始)	13:00~13:30
<b>開会行事</b>	13:30~13:50
・開会のことば	福岡市PTA協議会 副会長 中沢 亘
・開催地区会長あいさつ	福岡市PTA協議会 会長 岡村 耕二
・来賓あいさつ	福岡市教育委員会教育長 星子 明夫 様
・来賓紹介	福岡市PTA協議会 副会長 川添 浩美
・日程説明	福岡市PTA協議会 副会長 川添 浩美

**トークセッション** MC：櫻井 浩二 氏 (RKB毎日放送局アナウンサー)

・大会基調提案 福岡市PTA協議会副会長 奥田 博子

13:50~13:55

※サンピービーバースの名称を発表

・トークセッション 14:00~15:30(90分)

保護者代表 力丸 美和代 氏

保護者代表 仲西 綾香 氏

地域代表 日高 政治 氏

教職員代表 重枝 一郎 氏

・まとめ 重枝 一郎 氏 (10分)

・大会宣言 福岡市PTA協議会 副会長 豊澤 絵里奈

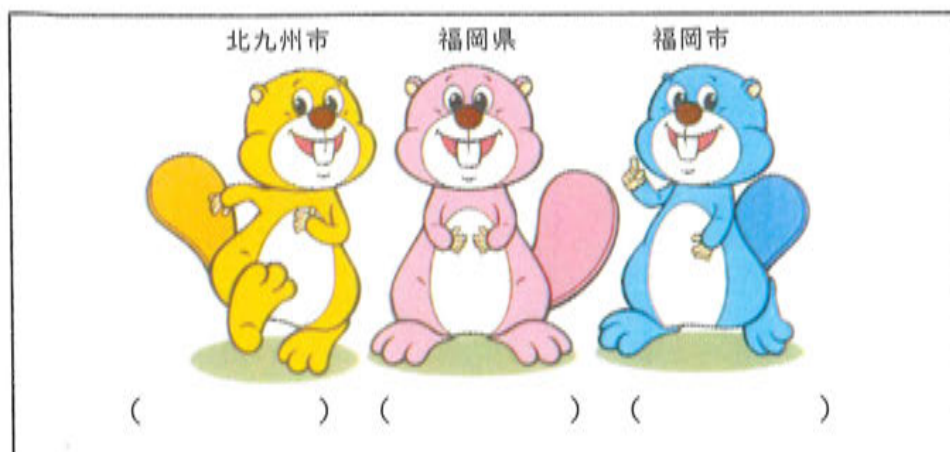
15:30~15:35

**閉会行事** 15:35~15:45

・次期開催地区挨拶 福岡県PTA連合会 会長 松尾 和昭

・閉会の言葉 福岡市PTA協議会 副会長 波多江 真一

「サンピービーバース」



# 第1回「学ビバ！！FUKUOKA」2021福岡市大会 ～PTAとしての学び場～

## 基調提案

### ○「子どもの非行防止は、大人の責任」が意味するもの

14回にわたって福岡の三P協が取り組んできた「Stop・ザ・非行ふくおか」事業の価値と成果を踏まえ、少年非行の未然防止は大人の責任であり、その内容と方法をどのように身に付けていけばよいのか。子どもたちへの責任をもつために、保護者としてどのように生きていけばよいかという、生き方への「問い」が、今こそ求められています。なお、家族構成の多様性を尊重する観点から本大会より「親」という表現を「保護者」にします。

### ○「Stop・ザ・非行ふくおか」から「学ビバ！！FUKUOKA」への継続・発展へ

#### (1)これまでの取組を継続しつつ新たな課題に対応できる保護者の学びとは

予測不可能で複雑混迷化する状況が続く中、新しい生活様式や生活改善のために問いを見出し、持ち続け、取り組んでいく営みが大切であると考えます。常に保護者として、問い続けていく姿勢こそが本質的な「学び」につながるととらえることができます。保護者と子どもたちが自らの考えをもち、人生を切り拓いていく主体的な態度は、保護者の「学び」にかかっているのではないのでしょうか。

#### (2)「学ビバ！！FUKUOKA」の基となる意味「学び場」とは

「学び」とは、自ら進んで楽しみながら「こうありたい自分になること（自己実現）」だと考えます。「場」とは、「空間性」と「時間性」を表すことができます。さらに、「新たな知識が創造されるための組織的なエネルギーが集まる場所」ととらえました。

「空間性」とは、私たちが生活し学ぶ中心である家庭、各学校、そして地域社会です。家庭と学校と地域社会がその各々の責任を果たし、子どもたちの健全育成のために協働的にかかわり、取り組んでいくことがこれまで以上に求められています。家庭で学び、学校で学び、地域社会で学ぶことを繰り返し広げていくことです。

「時間性」とは、自分たちの過去、現在、そして未来に続く成長への行動と自覚が大切になります。過去の自分と現在の自分、未来の自分に対して往還的に振り返り、自覚を深めていきながら生きることです。「生きることは学ぶこと」であり、保護者としての行動と自覚こそが家庭にも良い影響を与え、子どもと保護者が共に生涯にわたって学び続ける「生涯学習」の姿勢が必要であると考えます。

#### 「学ビバ！！FUKUOKA」に決定するまで

「Viva」が「生きる」や「万歳」という意味で、そこにかけて、「生涯学習の場」というところから出発しています。保護者の生涯学習の場をPTAが研修という場で提供するという意味合いです。

そして「Viva」という言葉から、「ビーバー」というキャラクター案が生まれ、ビーバーも意味づけし、「ビーバー（Beaver）」には「頑張り屋」、「勉強熱心」という意味があるので、「福岡のPTA会員は一生懸命、研修の場で、生涯学習について学ぶぞ～」という「大人」の学びの場とすることを提案し本大会の基調とします。

## トークセッション

- M C：櫻井 浩二 氏（RKB毎日放送アナウンサー）  
出演者：力丸 美和代 氏（保護者代表：福岡市PTA協議会役員、福岡市立西陵中学校）  
仲西 綾香 氏（保護者代表：福岡市立城原小学校）  
日高 政治 氏（地域代表：平成24～27福岡市PTA協議会会長）  
重枝 一郎 氏（教職員代表：福岡女学院中高等学校校長）

### テーマ：PTAとしての学び場とは

《討議を進めるにあたって、基調提案から抜粋》

子どもたちへの責任をもつために、保護者としてどのように生きていけばよいかという、生き方への「問い」が、今こそ求められている。予測不可能で複雑混迷化する状況が続く中、新しい生活様式や生活改善のために問いを見出し、持ち続け、取り組んでいく営みが大切である。常に保護者として、問い続けていく姿勢こそが本質的な「学び」につながる。

保護者と子どもたちが自らの考えをもち、人生を切り拓いていく主体的な態度は、保護者の「学び」にかかっているのではないか。「学び」とは、自ら進んで楽しみながら「こうありたい自分になること（自己実現）」だと考える。「場」とは、「空間性」と「時間性」を表すことができる。さらに、「新たな知識が創造されるための組織的なエネルギーが集まる場所」ととらえた。

「空間性」とは、私たちが生活し学ぶ中心である家庭、各学校、そして地域社会である。家庭と学校と地域社会がその各々の責任を果たし、子どもたちの健全育成ために協働的にかかわり、取り組んでいくことがこれまで以上に求められている。家庭で学び、学校で学び、地域社会で学ぶことを繰り返し広げていく。

「時間性」とは、自分たちの過去、現在、そして未来に続く成長への行動と自覚が大切である。過去の自分と現在の自分、未来の自分に対して往還的に振り返り、自覚を深めていきながら生きることである。「生きることは学ぶこと」であり、保護者としての行動と自覚こそが家庭にも良い影響を与え、子どもと保護者が共に生涯にわたって学び続ける「生涯学習」の姿勢が必要である。

#### 討議の柱

- ① 子育てでの成功例、失敗例。保護者としてどのように子どもに向き合ってきたのか。自分自身の生き方について。
- ② 子どもたちの成長にとっての環境（ひと、もの、こと）と家庭・学校・地域の役割とは。  
・コミュニティ（学校・保護者・地域）の情報交換の場の充実は。
- ③ 生涯学習の観点から保護者自らが「学ぶ」「生きる」「感性を磨く」とは。子育てを通して自分の成長を感じることは。
- ④ 「学びの場」としてのPTAの存在やあるべき姿とは。  
・教職員との関係性  
・PTAは必要？、離脱問題、令和のPTAとは

## 第1回「学ビバ！！FUKUOKA」2021福岡市大会 大会宣言(案)

平成17年度から14回にわたって三P協が取り組んできた「Stop・ザ・非行ふくおか」を貫く「子どもの非行防止は大人の責任」という言葉。このめざすべき「大人の責任」の内容が大きく変化せざるを得ない状況にあります。

大人がどんな責任をもてばよいのか、その内容と方法をどのように身に付けていけばよいのでしょうか。

子どもたちへの教育の責任をもつために、大人としてどのように生きていけばよいかという、生き方への「問い」が、今こそ求められていると考えます。

子どもたちは、だれでも大きく成長する資質や能力をもっています。その資質や能力を最大限に発揮し、一人の人間として充実した人生を歩んでくれることが私たち大人の切なる願いです。

私たちPTAは、本日の大会を契機として、「福岡の保護者と子どもが、生きる喜びを求めて、生涯にわたって学び続ける」ことを合言葉に、大人としての自覚と認識を新たにして、家庭教育の充実を図ることを宣言します。

三P協の組織的なエネルギーを集中し、「PTAの新しい活動様式」「大人の学びの場」を模索しながら、家庭教育の未来像をみんなで力を合わせて創り出していきましょう。

令和3年10月23日

第1回「学ビバ！！FUKUOKA」2021福岡市大会

第1回 「学ビバ!!FUKUOKA」2021福岡市大会アンケート

◇令和3年10月23日  
◇アクロス福岡イベントホール

アンケートは、こちらのQRコードからも回答いただけます。



アンケート用QRコード

本日は、第1回「学ビバ!!FUKUOKA」2021福岡市大会にご参加いただき、ありがとうございました。今後の取組の参考にさせていただきますので、下記アンケートのご協力をお願いいたします。

該当する項目に○をお付けください

地区名【 福岡県 ・ 北九州市 ・ 福岡市 】

1 所属はどちらですか？

【 小学校 ・ 中学校 ・ 特別支援学校 】

2 トークセッションはいかがでしたか？

【 非常に満足 ・ 満足 ・ やや満足 ・ 不満 】

3 何かお気づきの点や感想がございましたらご記入ください

ご協力ありがとうございました